〈学術論文部門〉

一稲田朝夫 (須賀工業)

ると考えられる。

考えられる。

大学)、

学会賞 論文賞

■定常流量法による排水負荷算定法に関す

る研究 第1報-算定理論の考察と節水形

大便器に対応した算定図の検討 第2報-

節水形大便器に対応した負荷算定法の検討

節水形大便器の排水特性に即した排水負

荷算定フローは、設計者による衛生器具固

有の負荷特性や使用頻度を考慮した適切な

排水負荷予測を可能とする。一連の研究成

果は、排水システム設計法へ大いに寄与す

■BIMを活用した熱源システムの設計・

施工プロセスの最適化 吸収式冷凍機の冷

却水系統まわりへの設計プロセスの最適化

熱源・空調設備の最適化に関して、BI Mをベースに設計から施工さらに運用段階

まで含めた熱源・空調設備の最適化を一貫

して検討できる独自の手法を提案してい

る。研究成果は空調分野の設計や施工、運

用を含め、今後の設計施工技術の高度化や

省エネルギー化等へ大いに寄与するものと

■排水横管内の排水流れと搬送性能に関す

る基礎的実験研究―本郷智大(山形県立産

業技術短期大学校) 節水形大便器を設置 する際の排水横主管の搬送性能に関して、 勾配、最小流量、排水量等の観点から計画 ・設計上の留意点を示している。衛生器具 からの器具排水負荷による排水流れや搬送

特性も踏まえることで、今後の計画設計基 準の策定に大きく寄与すると考えられる。

■時刻別総電力量を用いた建物エネルギー

使用実態評価手法の開発―大島弘暉(大阪

建物総電力消費量をベース電力消費量、

空調分電力消費量、活動分電力消費量の3

用途に分解するモデルは、計測点数が少な

い中小規模のビルの省エネ化の知見を得る

上で有用であり、省エネ化に大いに寄与す

の適用=矢島和樹 (新菱冷熱工業)

成三氏

優秀な業績、論文などを表彰

日刊

学会賞 技術賞

〈建築設備部門〉

■東急コミュニティー技術研修センターNOTIAの環境設備計画~次世代研修施設「気 づきの場」の創造~(東京都目黒区)=清水建設(計画・設計・施工)、東急コミュニテ ィー(計画・検証)、日比谷総合設備(空調設備)、東光電気工事(電気設備)、秋元孝

之 (検証) 躯体表面に 配管を直接貼 り付けた駆体 蓄熱を導入し ている。モッ クアップで事 前に特性や形 状を把握・検 討し、建設後 も性能を実測 トなどで効果 を確認してい る。建設地の 特性を生かし た多種の自然 エネルギーを 取入れ、Near ly ZEB を達

成している。



■ダイヤゲート池袋における環境・設備計 画と実施(東京都豊島区) 二日建設計(計 画・設計)、西武プロパティーズ(計画)、 大林組(施工)、九電工(同)、日本ピー マック(開発・評価・検証)、ジョンソン コントロールズ(施工・評価・検証)、日 建設計総合研究所(計画・評価・検証)、 一ノ瀬雅之(評価・検証)、林立也(同)、

排気利用型WTUの開発と建築計画の組 み合わせ、平時の省エネ性と災害時のレジ リエンス性確保を実現。給水使用量を抑え た計画やBIMを活用したライフサイクル デザインへの取り組み、さらにCASBE EウェルネスオフィスでSランク認証も取 得するなど快適性の向上にも取り組んでい



撮影―TスTス

特別賞

技術賞

技術

振

興賞

〈リニューアル賞〉

■日本能率協会ビルリニューアルによるビ ルの再生(東京都港区)二竹中工務店(計 画・設計・施工・検証)、JMAホールデ ィングス(計画運用)、野部達夫(検証・ 評価)、久米設計(設計監修・施工監修)、 アサヒファシリティズ(運用管理)

空間の制約がある中で多くの工夫を重 ね、魅力的なオフィス空間の創出、快適性 の向上、省エネ化を両立。効果を詳細に検 証している。施工BIMのデータを維持管 理や改修工事に利活用できるシステムの構 築と実践を進めており、ファシリティマネ ジメントでのBIM活用の先導的な事例で



■大林組技術研究所本館(東京都清瀬市)=大林組(計画・設計・監理・施工・運営)、 大林ファシリティーズ(維持・管理)、奥宮正哉(検証〈セルフデマンドレスポンス〉)、 赤司泰義(評価〈既存コミッショニング〉)

竣工後10年間、性能検証の会議を定期的に行い、PDCA活動を実施している。知的生 産性への各種調査を継続しており、建物のエネルギーと室内環境の質の改善を行っている。 竣工後の改修でZEB化を実施。併せて機器の能力検証と対策、運転方法を最適化し、運 用段階での改善を行っている。



撮影=エスエス/島尾望

〈第1区〉

■~ZEBをもっと身近に 普及型Nearly ZEBオフィスの創出~テイ・エス テック新 本社ビルの環境・設備計画と実施(埼玉県朝霞市)=竹中工務店(計画・設計・施工・ 検証)、テイ・エス テック(計画・運用)、ダイダン東京本社(施工)、ダイキンエ 業 (検証)

国内の大半を占 める5,000㎡以下 の中小規模オフィ スビルの新築 で、Nearly ZEBを 実現した業績。空 調負荷の見直しや 設備容量のダウン サイジング、汎用 機器利用、省エネ 計算を利用した効 果的な取り組みに より一般的な建設 コスト以下でNea rly ZEB を 計 画 し、運用改善と丁 寧な検証により計 画以上の実績を継 続している。



撮影—小川重雄

第30回篠原記念賞

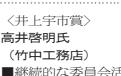
〈篠原記念賞〉

- ■岩本靜男 (神奈川大学)
- ■村田和也 (鹿島) ■嶌田成二 (ユニ設備設計)
- 〈篠原記念賞奨励賞〉
- ■介護施設等に設置する紙オムツ破砕 処理排水システムの開発と性能評価に 関する研究(修士論文) = 久保田雄亮 (関東学院大学大学院)
- ■最新型大・小便器への器具給水負荷 単位の適用の検討 第1報基礎原理と 節水型器具への器具給水負荷単位の適 用(学会論文集)=藤村和也(三菱地
- ■既存高層集合住宅ストックにおける 雑排水管の改修と設計手法に関する研 究(修士論文)=篠塚利彦(関東学院
- 大学大学院) ■給湯設備における衛生確保と省エネ ルギー化に関する研究-給湯配管用自 己制御ヒータを利用したシステムの実 験的考察-(修士論文)=土山紘平 (北海道大学大学院)

〈井上宇市賞〉 羽山広文氏

(北海道大学大学院) ■生産施設等におけ る高効率空調システ ムの実用化に関する

研究開発



■継続的な委員会活 動と連携した環境・ 設備計画の実践と社 会への還元

空調に関する顕著な業績



〈アジア国際賞〉 フーレン・ワン (勤益科技大学) ■台湾と世界における室内空気質及び

第11回井上宇市記念賞

〈技術論文部門〉

る成果と考えられる。

大学/日本総合研究所)

■冷温水部分変温供給による省エネルギー に関する研究=佐藤文秋(九電工)

本論文で提案された冷温水部分変温供給 システムは大幅な省エネルギーが期待さ れ、効率的な冷温水供給システムの構築に 大きく寄与する成果と考えられる。

NE✓ JEC 自然と人を技術で結ぶ 総合建設コンサルタン 株式会社 代表取締役社長 吉津洋 一

大阪本社 〒531-0074 大阪市北区本庄東2-3-20 TEL 06-6374-4901 URL https://www.newjec.co.jp

NIKKEN 日建設計

代表取締役社長 大松 敦

株式会社

代表取締役社長 細田雅春

社 130-0015 東京都墨田区横網 2-10-12 AXS ビル 地域事務所 東北・関西・九州・横浜・中部・北京

KUME SEKKEI

久米設計 代表取締役社長 藤澤 進

〒135-8567 東京都江東区潮見2-1-22 TEL(03)5632-7811



ISHIMOTO

石本建築事務所 代表取締役社長 長尾 昌高

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-6-12 tel. 03-3262-7161 http://www.ishimoto.co.jp

未来のビルはZEB(ゼブ)になる。

ZEBとは、太陽光・地中熱の利用や照明・空調などをデザイン&コントロールし、 エネルギー消費量を限りなくゼロにしながら、快適性も実現した建物。 ダイダンは人と地球にやさしい未来のビル、ZEBの普及を推進しています。







組



株式会社

務

正



大

建

設

衣取締役 長

和

清 設

式

社代表取締役 長 押 至

建 設 式 会 社

鹿

島

2020年度 空気調和·衛生工学会賞

省エネ・省CO2実現する

振興賞 技術振興賞

■札幌市北4東6地区再開発 安全・健康・省エネルギーに配慮したスマー トシティーの設備計画(札幌市中央区)=北海道日建設計(計画・設計)、 北海道ガス(計画)、新菱冷熱工業北海道支社(施工)、三機工業(施工・ 検証)、日建設計総合研究所(検証)、森太郎(同)

道内初のCEMS(地域エネルギーマネジメントシステム)による全員参 加型のエリアマネジメントで計画された大規模再開発事業、竣工後、想定し た効果が得られていることに加え、二期工事以降の運用が公開されていくこ とで、寒冷地のエネルギー供給を含めた大規模再開発計画に新たな知見を与 えることが期待されている。



〈第2区〉

日刊

■さくらインターネット石狩データセンター3号棟の間接外気冷房型の空調 システム(北海道石狩市) ― 鹿島(開発・設計・施工・性能評価)、鹿島技 術研究所(解析・性能評価)、羽山広文(同)、クボタ空調(実験・製作)

外気を室内に導入しない「間接外冷システム」を開発し、運用期間を含め た性能検証と改善を行うことで、国内トップクラスの省エネ性能を実現して いる。一連の性能検証手順、効率改善手法、サーバ室の実態把握手法などの 関連技術は他用途、他施設でも大いに参考になると評価された。



〈第1区〉

■執務環境の最適化を目指した「東映アニメーション大泉スタジオ」の計画 ・設計・施工~アニメーターの創造性を最大限に発揮できる快適環境の追求 ~ (東京都練馬区) =清水建設(計画・設計・施工)、野部達夫(検証)、 新菱冷熱工業(施工)、きんでん(同)

全面床吹出し方式による潜顕分離空調を基本に、全面床吹出し方式による 個人で風量と温度の調節可能なパーソナル温熱環境制御が導入されている。 またダブルスキンファサードとエコボイドの採用で外皮の省エネルギー、自 然換気・自然採光を図り、限られたリソースの中で環境のパーソナライズと 省エネルギーを両立させる工夫が取り入れられている。



■市立吹田市民病院~レジリエンス強化と環境性能向上の両立~(大阪府吹 田市)二大成建設(計画・設計・施工)、日建設計(計画・設計・監理)、 東光高岳(制御設備)、新菱冷熱工業(空調設備)、斎久工業(衛生設備)

市立吹田市民病院のレジリエンス強化と環境性能向上の両立のための計画 と評価、高機能BEMSによるデータ分析から省エネルギー性・快適性の検 証、災害時の対策方針立案の取り組みに関する業績。地域の中核を担う病院 の事業継続を図りながら、年間光熱費の大幅削減を実現している。



■小諸市官民一体プロジェクト~低炭素まちづくり計画を契機としたエネル ギーサービス事業~(長野県小諸市)=石本建築事務所(計画・設計・監理)、 シーエナジー(計画・設計・運用)、高木直樹(検証・評価)、高村秀紀

コンパクトシティを目指して集約された小諸市庁舎をはじめとする行政施 設とJA長野厚生連小諸厚生総合病院の民間施設、および両施設のエネル ギー相互利用による効率的運用を実現するエネルギーサービス事業に関わる

業績。行政• 民間施設の集 り、コンパク トシティのメ リットを十分 に発揮し、低 炭素社会の実 現に大きく寄 与している。



撮影=川澄•小林研二写真事務所

■ららぽーと名古屋みなとアクルスにおけるA | を利用した快適性を損なわ ない省エネルギー空調の実施(名古屋市港区)=竹中工務店(計画・設計・ 施工)、三井不動産(計画)

在館人数の変動が大きく、利用者の性別・年齢・快適性への要求も多様な 大型商業施設で、先進的なAI解析技術を積極的に活用することで、来館者 の快適性を損なわずに効果的なエリア別空調を行い、空調の省エネルギー性 を追求した業績。全体として約19,400G J/年(従来施設比26%)の削減を 実現しており、今後のさらなるAI技術活用の発展性を示している。



■飯塚市役所における Z E B とウェルネスの両立の実現(福岡県飯塚市) 佐藤総合計画九州オフィス(設計・監理・検証)、飯塚市(建築主・計画)、 依田浩敏 (検証・評価)、菱熱 (施工・検証協力)、三成工業(同)

敷地の制約から北側にコアを集中させた「コ」の字型プランの庁舎。中央 に配したエコボイドによる自然通風と採光、庇(ひさし)とルーバを外装し たファサードデザインによる外皮熱負荷の低減、床放射併用空調とウォール スルーユニット空調を組み合わせた執務空間の環境形成により、ZEBとウ ェルネスの両立を実現している。



〈第8区〉

■長崎県庁舎 コミッショニングプロセスを適用した環境共生型の庁舎(長 崎市)―日建設計(計画・設計・検証)、長崎県(計画・運用)、日建設計 総合研究所(評価・検証)、赤司泰義(評価)、住吉大輔(同)、葛隆生 (同)、新菱冷熱工業九州支社(施工)

官庁施設の設計段階と運用後のコミッショニングの導入により、最先端の 取り組みを行う環境共生型の庁舎の計画・設計、施工、運用を行った業績。 設計段階から一連のコミッショニング手法を導入して建設された結果、設定 された目標および性能を達成するとともに、BEMSを活用した継続コミッ ショニングで運用の最適化を実現している。



〈第7区〉

■テラル株式会社 本社事務所棟〜井水熱を活用した環境配慮型小規模 Z E Bの実現~(広島県福山市)=プランテック総合計画事務所(計画・設計)、 テラル(企画・計画)、大林組(施工・検証)、ダイダン(施工)、荏原実

工場敷地内オフィスのモデルZEBを目指して計画された建物。建築的な パッシブ省エネ技術と、設備的なアクティブ省エネ技術を効果的に取り入れ ることで、ガラス素材を多用した透明感のある建築外皮でありながら、一次 エネルギー消費量はWEBプログラムによる結果と比べ78%削減され、「Ne arly ZEB」を実現している。



未来が輝く、東光高岳ソリューション

東京都江東区豊洲5-6-38 豊洲プライムスクエア8F 電話03-6371-5000(代表)

水と空気で未来を創る

TERAL テラル株式会社

代表取締役社長 菅 田 博 文

広島県福山市御幸町森脇230番地 電話084-955-1111

明日の ここち良いを あなたへ

代表取締役社長 亀 井 英 次 **ZEB** 福岡市博多区博多駅南1-8-13 博多駅南Rビル 電話092-411-5741 FAX092-473-9537 「ZEBブランナー」マーク 「ZEBリーディンが・オーナー」マ

代

に まっ

す ζ,

術 に

ま

じ

め

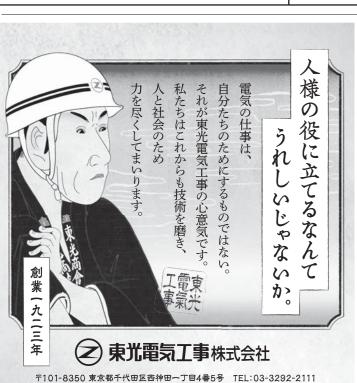
株式会社 九電工

代表取締役社長 佐 藤 尚 文

福岡市南区那の川1-23-35 電話092-523-1691

株式会社ユニ設備設計

東京都港区六本木6-7-14 朝日神社会館5F 電話03-6812-9710



www.tokodenko.co.jp







〒108-6312 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 TEL.03-3454-2720 FAX.03-3454-1450



代表取締役 泉

